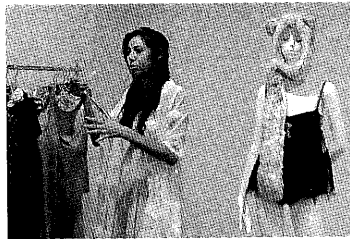


## 森泉の妹、雪がサンエーの新ブランド ディレクターに

サンエー・インターナショナルの新ブランド「ピアンチェリ チュチュ」のクリエイティブ・ディレクターに森雪（ジャメリック・ジャパン取締役）が就任する。新ブランドはイタリア語で下着を意味する“ピアンケリア”から名づけられた。森雪は、モデルの森泉の妹で、現在LA在住。「トゥルーリリジョン」や「ワイルドフォックス」などのデザインやコラボレーションを始め、イベントなどのクリエイティブ・ディレクションを手掛けてきた。新ブランドの「ピアンチェリ チュチュ」は、インナーウェアとリラクシングウェアを中心とし、森雪のディレクションによりLAのライフスタイルを発信する。「私自身もLA在住。LAのヘルシーなライフスタイルを日本に伝えたい」と森雪は話す。新ブランドは秋から駅ビルやファッションビルなどの都市型SCとEC・通販を中心に販売する。これは同社が昨年発表した中期計画の一環によるもので、都市型SCとEC事業の売り上げ構成比を高めたい意向だ。それには「従来のアパレル、服飾雑貨の事業ドメインからライフスタイル全般に広げる必要がある」（広瀬啓二・取締役常務執行役員）と、今回初めてインナー

ウェアの分野に挑戦する。3年目に、15店舗・28億円、ECなど12億円の売上高40億円（小売りベース）を計画する。



新ブランド「ピアンチェリ チュチュ」とクリエイティブ・ディレクターに就任した森雪